力力力的通信

第 22 号

「カナリヤ通信」では、さまざまな考え方をもった女性が、 社会の中で逞しく、それでいて女性らしく声を出して、人 生を楽しみながら働く姿を表現していきます。

~働き方について考え、気づく~

企業25社のピカイチ施策を紹介

女性活躍推進法が施行されてから1年余。建設産業界でも積極的な新 卒採用で女性の占める割合が少しずつ増えています。管理職登用も増え ており「一生懸命働きたい」「第一線で仕事をしたい」など、意欲を持

2017年(平成29年) 8月9日 (水曜日)

って仕事に臨む女性にとっての環境が整いつつあります。そこで今回は 「女性活躍!わが社のイチ押し施策!」と題し、企業25社のピカイチ施 策・取り組みを紹介します。



石坂産業

女性管理職が5割 女性視点の経営により働きや すい・休暇の取りやすい職場 づくりを実践しています。

建設環境研究所

在宅勤務制度 社員の自己実現のため多様な 働き方やサポートの1つとし て在宅勤務制度を導入してい ます。

三洋テクノマリン

感性を生かせる仕事

ブルー(現場)もホワイト(コ ンサル)も、感性・太さ・し なやかさを生かしてクリアし ています。

日本工営

託児所を開設!

昨年秋に開設。日本工営で働 くパパ・ママが多く利用して います。

山下設計

女性に優しい育休制度 女性社員が安心して育児休業 を取得し、復帰後は業務量の 調整をフォローするなど仕事 と育児を両立できる働きやす い環境を整えています。

応用地質

時間単位で有給休暇!

有給休暇のうち5日分は時間 単位で取得可能。理由は問い ません!

建設技術研究所

女性社員ネットワーク 女性総合職のネットワーク (W-Net) で研修や交流を しています。

新菱冷熱工業

女性の継続勤務を支援 カムバック・配偶者帯同転勤 制度など、ライフイベントと の両立をバックアップしてい ます。

(パシフィックコンサルタンツ

社長の激励メッセージ 社長が産休・育休復職者に激 励の直筆メッセージカードを 贈呈します。

ライト工業

全員主役で輝く職場

当社では男女の違いに配慮し ながらお互いを思いやり、す べての面で平等な就労環境を 目指しています。

オリエンタルコンサルタンツ

Smile—3S活動

「Support (支える)⇒Share (共有する)⇒Success(定 着・活躍する) | の35の実 現により社員のSmileを生み 出すための施策提言と実践活 動を展開しています。

佐藤工業

女性活躍現場の推進! 新卒の女性採用割合が2割以 上です。現場の最前線でいき いきと活躍しています。

ダイダン

検討チームの発足 昨年6月に検討チーム発足。 女性が今以上活躍できる環境 づくり、規程改正等を検討中 です。

三井住建道路

女性役員と意見交換会 社外女性役員と女性社員で、 ワークライフバランスや現況 の問題について話し合いまし

類設計室

共同保育プロジェクト 子育てと仕事を分けずに一体 で取り組む、福利厚生の枠を 超えた新しい働き方がありま

元旦ビューティ工業

女性管理職の登用

現在、女性管理職は1人。20 21年までに2人以上を目標と しています。

サンコーコンサルタント

女性も第一線で活躍中 女性技術者も男性技術者も行 う仕事に変わりはありませ ん。

高砂熱学工業

ママ社員に優しい時短

曜日ごとに勤務時間を設定で きる時短制度で両立を支援し ています。

三井住友建設

多種多様な ダイバーシティ研修 管理職の意識改革、女性社員

のキャリア研修、男性上司向 けコミュニケーション研修な ど、さまざまな側面から行っ ています。

六興電気

執行役員 • 部長活躍中 性別に関係なく能力がある人 が評価される仕組み・風土が あります。

関電工

女性活躍推進プロジェクト ひと・まわり

1例として、育児休暇中の社 員にタブレットを支給し、情 報交流を行っています。

三信建設工業

はじめは誰もが初心者! わからなくても大丈夫!仕事 に役立つ資格取得を積極的に 支援します!!

日特建設

女性技術者 1割採用

女性技術者が全国で活躍中。 1人で現場を切り盛りする人 もいます!

安井建築設計事務所

育児休業3歳、

看護休暇小6まで 育児休業は国が定める1歳6 カ月のところを3歳までとし ており、子の看護休暇は小学 校就学前までのところを小学 校6年生までで有給としてい ます。

ワイビーエム

担当者への権限移譲

業務を一定の範囲で任せて自 由な発想と行動で活躍できる 環境が整っています。



未来の働くママに道残す



NTT東日本神奈川事業部 田中 雅子さん コラボレーション推進部

なものは一つでは を占めています。

私は育休を経て、ことしから時短 勤務で復職しました。以前は、仕事

人生の中で大切 先も仕事を続けていけ るのか不安を抱いてい ありません。目下ました。そんな時、先輩に「みん 私は、仕事、子育て な代わり番こだから大丈夫!」と が生活のほとんど いう言葉をかけてもらい、私も諦 めずに頑張ろうと思い直すことが

以前のような残業ありきの働き が終わるまで残業していました方ができないいま、いかに効率的 が、いまは定時より早く仕事を切に仕事をするかや、関係者との密 り上げ、時には保育園の呼び出しでかつ要点を押さえたコミュニケ 対応のために早退し、働ける時間 ーションを取るか、そして各種案 は以前に比べ格段に短くなりまし 件の進捗や課題を上司や同僚に共 た。復職後しばらくは、仕事が終 有しておくことを大切にしていま わらない焦りや途中で上司や同僚す。そうやって日々の仕事を積み に任せて退社しなければならない 重ねることで未来の働くママに道 申し訳なさ、悔しさがあり、このを残していけたらと思います。



■お問い合わせ

株式会社日刊建設通信新聞社 カナリヤ通信編集部 TEL03-3259-8711 FAX03-3259-8730

■ご意見・ご感想、プレゼントの応募は canaria@kensetsunews.comまでお寄せください。

「カナリヤ通信」は、日刊建設通信新聞社の登録商標です。

